

6月議会ここに注目しました！

議案より その1: 一般会計補正予算 6億3,939万円を追加

ネット賛成⇒賛成多数で可決（予算委員会では全員賛成でした）

その中でも注目したのは**新設校に関する予算約 9,300万円**

内訳は、新設小学校に関する予算 4,614万円

新設中学校に関する予算 4,728万円

共に、土地の鑑定・候補地の測量・用地補償調査をするための予算です。

候補地は、浸水被害想定区域にも指定されており、今後建設費の他に浸水対策費が必要になります。浸水対策が出来れば、地域の避難所としても機能させられます。どこまで費用が掛かるのかわからないのは不安ですが、過大規模校解消のためには必要な予算だと思えます。

田中じゅん子の一般質問

- ・市ホームページは市の顔です。適切・安全な情報発信のために市の情報セキュリティーについて問いました
 - ・市民参加の視点から、観光事業の今と今後の方向性について
- 右記のQRコードから一般質問の視聴が出来ます。



議案より その2: 未来共創センター条例制定

条例制定というときと堅苦しくなりますが、中央公民館にあったボランティアセンターが7月1日から名称変更し、内容もパワーアップするという内容です。

右のイラストは、スタッフの手作りです。わかりやすい内容で、変わったんだなーと実感できます！

未来共創センター
Facebook




最近、傍聴していてもちょっと気になることがあります。議員の質問が、自分の身の回りのことだけで終わっているのではないかと感じます。見えている課題に対する解決目標の設定が、議員の話を聞いていても見えてきません。同じような課題が、自分の周りだけでなく、市内の別の地域にも共通してあると思います。細かい情報を得るためには、自ら市内に足を運び情報収集しなければ、何も得られません。コロナ禍で、私たちも対面活動が難しくなり、会員さんと情報交換をする機会が減っています。だけれど、電話やお手紙のやり取りなど、直接声を聴く工夫はたくさんあります。どうぞ、身近なやり取りだけでなく、視野を広げて、取り組んで頂きたいです。

運営委員のひとこと (K)

政務活動費報告 (令和3年4月1日～令和4年3月31日) (なのはな会)

2万円(月)×12ヶ月×2人=48万円 48万円-204,148円=275,852円(返納)

項目	金額	備考
研究研修費	4,660	全国町村議会議員研修
資料購入費	91,194	書籍、新聞代
広報費	45,330	議会報告ニュース発行(石田議員)
事務費	62,964	議会タブレット端末議員負担金
合計	204,148	

なのはな会：福津市議会では会派制になっています。
田中純子は、社民党の石田まなみ議員と会派を組んでいます。